

平成 29 年度例題：免許資格職／専門（小中学校栄養士）

〔例題 1〕 免疫細胞に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. NK 細胞は、ウイルスが感染した細胞や腫瘍細胞を抗原非特異的に認識して破壊する。
2. B 細胞は、体内に侵入してきた細菌に向かって遊走し、細菌に到達すると貪食して殺菌する。
3. 好中球は、抗原を細胞内に取り込んで分解し、他の免疫細胞に対して抗原提示を行う。
4. マクロファージは、形質細胞に分化して抗体を產生する。
5. キラー T 細胞は、サイトカインを產生することにより、他の免疫細胞による抗体產生や貪食などの機能を亢進させる。

〔正答 1〕

〔例題 2〕 基礎代謝に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 基礎代謝量は、食後十数時間が経過した早朝に、快適な温度条件の下、睡眠状態で測定される。
2. 基礎代謝量は、体重におおむね比例するが、除脂肪体重には比例しない。
3. 体重が同じならば、一般に、体表面積が小さいほど基礎代謝が高くなる傾向がある。
4. 疾病に罹患して発熱すると、一般に、基礎代謝は高くなる。
5. 妊婦の基礎代謝は、一般に、妊娠前期に最高になり、妊娠中期から妊娠後期にかけて低くなる。

〔正答 4〕